

## 平成21年度海岸功勞者一覽

番号	功勞区分	功勞者(団体)名	代表者等	住所・所在地等	推薦者	備考
1	水防活動	東瀬 繁行 (入善町消防団長)	個人	富山県下新川郡入善町	北陸地方整備局	
2	"	上島 由昭 (黒部市消防団長)	個人	富山県黒部市	"	
3	"	鹿熊 正一 (朝日町消防団長)	個人	富山県下新川郡朝日町	"	
4	海岸愛護	重茂漁業協同組合女性部	代表 盛合 敏子	岩手県宮古市	岩手県	
5	"	石巻市立渡波小学校	校長 佐々木 丈二	宮城県石巻市	宮城県	
6	"	石巻市立渡波中学校	校長 千葉 道博	宮城県石巻市	"	
7	"	南相馬市立福浦小学校	校長 木村 政文	福島県南相馬市	福島県	
8	"	児玉 清次	個人	茨城県北茨城市	茨城県	
9	"	中村 一己	個人	千葉県長生郡一宮町	千葉県	
10	"	六渡寺自治会	代表 竹内 正志	富山県射水市	富山県	
11	"	焼津市保育園協会・焼津市保育園保護者会連合会	代表連合会会長 河村 亮	静岡県焼津市	静岡県	
12	"	富士市立元吉原中学校	校長 丸山 和彦	静岡県富士市	中部地方整備局	
13	"	蒲郡市立大塚中学校	校長 河合 正行	愛知県蒲郡市	愛知県	
14	"	蒲郡市立大塚小学校	校長 小田 勝一	愛知県蒲郡市	"	
15	"	津市立朝陽中学校	校長 吉川 和善	三重県津市	三重県	
16	"	長崎市立野母小学校	校長 小林 泰博	長崎県長崎市	長崎県	
17	"	お倉ヶ浜松のみどりを守る会	代表 橋本 博行	宮崎県日向市	宮崎県	
18	"	蚊口子供会	代表 柏木 忠典	宮崎県児湯郡高鍋町	"	
19	"	柘原振興会連絡協議会	代表 坂元 四郎	鹿児島県垂水市	鹿児島県	
合計 個人5 団体14 総計19						

## 海岸功労者功績調書

(敬称略)

### I. 水防活動等（個人3）

番号	都道府県	個人又は団体別	氏名又は団体名
1	富山県	個人	東瀬 繁行 (69) 入善町消防団長

#### (功績概要)

平成20年2月24日未明、富山県東部沿岸地方を襲った「高波」は、150世帯が密集する入善町芦崎地区に多大な浸水被害をもたらした。氏は、同地域に「波浪警報」が発せられるやいなや、昭和45年発生の「高波災害」の経験をもとに入善町消防団長として、団員に危険個所での警戒に当たらせるとともに、避難勧告が出された同地区住民への避難を呼びかけた。さらに、被害発生後からは、自らも被災者の救命活動、行方不明者の捜査や瓦礫の撤去等、厳冬のもと徹夜で復旧作業行うとともに、団員へは入善町一帯の海岸の巡視、警戒等の的確な指示に行った。

今回の高波災害に関する同氏の行動は、被害を最小限に抑えるとともに、被災住民を始め関係者から不動の信頼を得、その功績は高く評価される。

番号	都道府県	個人又は団体別	氏名又は団体名
2	富山県	個人	上島 由明 (64) 黒部市消防団長

#### (功績概要)

平成20年2月発生の高波災害において、黒部市生地地区が越波により家屋の浸水被害等が発生したが、氏は、昭和45年の高波災害の経験をもとに黒部市消防団長として、団員に緊急的な排水対策などの的確な指示を行い、また、自らも浸水被害を防ぐ「土のう積み」などの水防活動に従事するとともに、地域住民約40世帯の自主避難の誘導にもつくされた。さらに、被害発生後からは、被災家屋等の復旧作業にも努めるなど、その功績は高く評価される。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
3	富山県	個人	鹿熊 正一 (55) 朝日町消防団長

#### (功績概要)

平成20年2月発生の「高波」は朝日町内において床上・床下浸水や家屋の全半壊などの多くの被害をもたらした。氏は、被害発生直後に現場に駆けつけ朝日町消防団長として、団員にさらなる高潮被害への警戒、被災住宅の補修作業、地域住民の避難誘導等の指示を与えるとともに、自らも被害状況の確認や被災家屋等の復旧作業に努めた。氏の、的確な状況判断や現場指揮により、負傷者が出なかつたことは、高く評価される。

## II. 海岸愛護（個人2、団体13）

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
1	岩手県	団体	重茂漁業協同組合女性部（代表 盛合 敏子）

### （功績概要）

同団体は、昭和40年から海環境を守る一環として、毎年、定期的に地域の子供たちや他の団体とともに海岸の清掃活動に加え、豊かな環境を子孫や次世代に残したいという強い気持ちから、海の汚染物質の一つとみられる合成洗剤の追放運動も行っている。また、海岸のゴミ問題にも独自に勉強会を開催するなど、海岸環境保全活動を積極的に展開している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
2	宮城県	団体	石巻市立渡波小学校（校長 佐々木 丈二）
3	宮城県	団体	石巻市立渡波中学校（校長 千葉 道弘）

### （功績概要）

両校は、平成12年7月に「クリーンビーチ大作戦」を宣言し、以来毎年7月、長浜海岸（約1.3Km）及びその周辺において両校の全校児童・生徒約900名とPTA等が一体となり総勢約1,300名余りが参加し清掃活動を実施し、海岸の環境保全及び美化に大いに貢献している。また、渡波中学校は海岸漂着ゴミの種類、量などを継続的に記録している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
4	福島県	団体	南相馬市立福浦小学校（校長 木村 政文）

### （功績概要）

同校は、平成10年から毎年海水浴シーズンを前に村上海岸（約250m）において、児童及び教職員約40名が参加し、漂着ゴミの清掃活動を実施している。毎年、海水浴客で賑わう村上海岸での清掃活動は地域に貢献するとともに、海岸愛護精神の普及・啓発や、海岸環境の保全及び美化意識の高揚に多大な成果を上げている。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
5	茨城県	個人	児玉 清次（66）

### （功績概要）

氏は、平成15年から居住地区一帯の海岸をほぼ毎日巡視し、海岸への漂着ゴミの回収を及び地域の海岸広場や道路、観光トイレの清掃管理等の作業を多年にわたって行っており、社会的な奉仕活動に献身的に従事している。このように、地域の海岸等の環境の美化及び保全に多大な功績を残されており、地域の模範となるものである。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
6	千葉県	個人	中村 一己 (70)

(功績概要)

氏は、昭和 51 年からサーフショップを経営するかたわら、一宮海岸（約 6 Km）において海岸漂着ゴミや付近の松林に散乱する投棄ゴミの回収活動を実施し、環境美化に大いに貢献している。さらに、平成 10 年からはサーフィンに携わる事業者とともに、年間約 35 万人が訪れるサーファーに呼びかけ、ビーチクリーン活動の基礎を作り、若者たちに引き継がれている。また、平成 17 年には一宮町サーフィン業組合を設立し大会時には海岸のゴミ拾いの実施など、海岸環境の保全及び美化に大いに貢献し、地域の模範となるものである。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
7	富山県	団体	六渡寺自治会（代表 竹内 正志）

(功績概要)

同団体は、昭和 55 年 6 月から 28 年間にわたり六渡寺海岸（約 1 Km）の清掃活動を開始し、現在は、地元小中学校の児童・生徒、地域住民など約 100 名が参加し、8 月の第一日曜日及び最終日曜日を基本に毎年数回にわたり分別回収を実施し、海岸環境の保全及び美化に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
8	静岡県	団体	焼津市保育園協会・焼津市保育園保護者会連合会 (連合会会長 河村 亮)

(功績概要)

両団体は、昭和 56 年から 27 年間にわたり焼津海岸において「私たちのまち、焼津を美しく」をモットーに、「ごみを出すのは簡単でも、拾って片付けるのは大変なこと」を学びあう目的で、市内の 12 保育園の園児と保護者、保育者の三者で実施している。周辺海岸地域の自治会や事業所もこの活動に啓発され、海岸美化活動の輪が広がっており、参加者は約 2,000 名の多くを数え、海岸環境の保全及び美化に多いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
9	静岡県	団体	富士市立元吉原中学校（校長 丸山 和彦）

(功績概要)

同校は、平成2年から生徒のボランティアグループによる海岸清掃活動に始まり、現在では毎年11月に行われる元吉原地区海岸一斉クリーン作戦に、住民の方々と一緒に全校生徒が参加し清掃活動を行っている。この継続的、積極的な取組みは、海岸愛護精神の普及に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
10	愛知県	団体	蒲郡市立大塚中学校（校長 河合 正行）
11	愛知県	団体	蒲郡市立大塚小学校（校長 小田 勝一）

(功績概要)

両校の児童、生徒等により昭和40年から始まった海岸清掃は、地域青少年健全育成の中心行事として、海岸愛護と地域ふれあい活動に発展し、43年経った現在も継続実施されている。海岸環境保全目的の活動場所は、両校の南側の大塚海岸を中心にその面積は約20,000㎡にもなる。本年度も6月に両校の生徒、児童やPTA役員等1,000名以上の参加者を得て実施され、海岸環境の保全及び美化に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
12	三重県	団体	津市立朝陽中学校（校長 吉川 和善）

(功績概要)

同校は、20年以上前から毎年6月から7月に実施される芦原海岸の清掃活動にボランティアとして毎回100名から200名程度参加している。また、約10年前から学年末ボランティア活動として毎年3月に学年単位での奉仕活動の中に海岸清掃を組み入れている。

これらの定期的・継続的な取組みは、海岸の環境保全及び美化に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
13	長崎県	団体	長崎市立野母小学校（校長 小林 泰博）

(功績概要)

同校は、平成元年から現在まで20年間にわたり、ふるさとの浜清掃活動を通じて、郷土を愛し、大切にすることを育みながら、全校児童（74名）、教職員及び保護者・地域の方々と協力し、毎年3回程度学校の近くの野母南海岸（荒切の浜）の清掃活動を行っている。この継続的な活動は、海岸環境の保全及び美化に大いに貢献している。なお、同校は児童数の減少により21年度末閉校予定である。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
14	宮崎県	団体	お倉ヶ浜のみどりを守る会（代表 橋本 博行）

(功績概要)

同団体は、平成7年に「お倉ヶ浜」が「日本の渚100選」に選ばれたのを機に、当時の財光寺区長連合会にて結成された。以来、松林（防風林）を守るため植林を行いながら、付近の海岸を含めた清掃活動を毎年数回程度実施し、海岸環境の保全及び美化に大いに貢献している。また、同時に地元の財光寺中学校の生徒を対象に松林や海岸を守ることの大切さを伝える「松林学校」を開催し、生徒の環境美化意識の高揚にも大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
15	宮崎県	団体	蚊口子供会（代表 柏木 忠典）

(功績概要)

同団体は、昭和54年から各種の活動を続けており、特に、毎年、海開きの前に行っている地元の高鍋浜海水浴場での海岸清掃活動は子供たちを中心に保護者や各団体などにも活動の輪が広がっており、子供たちへの海岸環境の保全及び美化の大切さを育む情操教育に貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
16	鹿児島県	団体	終原振興会連絡協議会（代表 坂元 四郎）

(功績概要)

同団体は、昭和45年頃から終原校区全体の18振興会が参加し、7月の海の日前後と12月第3日曜日に地域の海岸（約3Km）の海岸清掃を実施している。参加者は100名から200名の多くを数え、約35年の長期間にわたる海岸の環境保全及び美化に大いに貢献している。